



2021年2月10日

各 位

会 社 名 日華化学株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 江守 康昌  
 (コード番号 4463 東証・名証第一部)  
 問合せ先 取締役執行役員 管理部門長  
 澤崎 祥也  
 (TEL 0776-24-0213)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年10月29日に公表いたしました2020年12月期通期連結業績予想につきまして、下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日) (百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	40,000	700	900	500	31円79銭
今回修正予想(B)	41,100	1,400	1,600	1,000	63円58銭
増 減 額 (B-A)	1,100	700	700	500	31円79銭
増 減 率 (%)	2.8%	100.0%	77.8%	100.0%	—
(ご参考) 前期通期実績 (2019年12月期)	46,191	1,395	1,334	900	57円33銭

#### 2. 修正の理由

2020年12月期通期の連結業績予想につきましては、一部の事業分野で需要が想定を上回った事、生活・環境衛生事業の拡大やコストダウンが奏功した事などにより、売上高、利益ともに前回発表予想を上回る見込みです。

新型コロナウイルス感染症による業績への影響につきましては、第1四半期より市場の環境悪化を背景として国内外の各事業分野で受注が減少し、第2四半期では大きく状況が悪化しました。第4四半期後半において感染症の再拡大の影響を再び受けたものの、下期では一部の事業分野で需要の回復傾向が見られ、生活・環境衛生事業の拡大も寄与したことから売上高が想定を上回りました。また、期を通して強力に取り組んできたコストダウンの効果と、化粧品事業の売上高比率が高まった事により、利益率が大きく改善いたしました。

(注) 本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績などは予想数値と異なる場合があります。

以 上